

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

山から里まで「活気」を与える木の家

グループの名称

熊本エコ住宅を考える会

直近採択グループ番号

04-0609-0739

(グループ代表者)

代表者名	松本 智志	代表者印
代表者所属先	株式会社智建	
代表者所在地	熊本県熊本市東区月出6丁目2-33	
代表者電話番号	096-385-4656	

(グループ事務局)

事務局事業者名	善徳丸建材株式会社	
事務局担当者名	山本 和久	印
事務局郵便番号	861-8011	
事務局所在地	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町393番地	
事務局電話番号	096-380-7411	
事務局FAX	096-380-9212	
事務局担当者E-mail	kazuhisa@eagle.ocn.ne.jp	

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確定(上限100万円)		10	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	10	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確定(上限30万円)	5	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		5	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確定(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確定(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確定(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確定(上限150万円)		8	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	8	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確定(上限30万円)	4	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		2	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確定(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確定(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		2	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確定	0棟	/			
			0㎡				
		申請が未確定	0棟				
			0㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	申込日の先着順によつての配分を基本とする。また、採択残数が申込数を下回つた時点でその後は早いもの順とし、決戦となった場合は、取り組み実績が少ない業者に枠を与える。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	12戸	交付申請戸数	12戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	12戸
	補正予算	採択戸数	2戸	交付申請戸数	2戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	3戸	交付申請戸数	3戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2戸
	補正予算	採択戸数	3戸	交付申請戸数	3戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	0棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0戸	
当初予算	採択床面積	0㎡	交付申請床面積	0㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 山から里まで「活気」を与える木の家	(地域型住宅供給対象地域) 熊本県熊本地域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 熊本エコ住宅を考える会	(結成年) 2011年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0609-0739	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	熊本は、九州の中でも内陸性気候で夏冬の気温の差が大きい為、夏涼しく冬暖かい住宅性能は特に重視する点である。また湿気も多い為、構造材の選定には腐食しにくい性能を求める必要がある。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	①と一部重複するが、熊本は、九州の中でも内陸性気候で夏冬の気温の差が大きく、湿気も多い為、夏涼しく冬暖かい住宅性能を兼ね備えた造りにする必要がある。断熱等級4の仕様規定による施工。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	熊本は、まだ自然が多く残っており、自然との融合を取り入れた住宅が多く、それが街並みを形成している。地域型住宅は、周囲の植え込みや庭造りなど外構工事と連携し、景観を損なわないデザインの家造りをするための努力をする。	○
④①～③の背景	①～③の背景としては、熊本県産材使用頻度を高める事により、住宅そのものの性能向上を狙っている。それは、熊本の厳しい気候で育った木であるが故に建築資材としても地元の気候風土に適すると考えるからである。もう一つは、地元産木材を使用する事により管理型林業が活性化し、地域経済の活性化につながり、さらにはCO2削減や自然災害発生を軽減すると言う恩恵も、もたらしていると言える。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達共同化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: グループの流通に携わる構成員は、建材・資材調達の面で情報が豊富にしかも早く入手できる立場にある。入手した情報は事務局が窓口となり他のグループ構成員への周知等を行う。周知の方法としてはITを利用した媒体を整備し、それを利用してリアルタイムで行えるよう努力する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: 事務局は、窓口となりグループの各構成員の連絡網の整備、新工法の情報収集、グループ構成員への周知等を行う。周知の方法としてはITを利用した媒体を整備し、それを利用してリアルタイムで行う。その事によりグループ内の知識の均一化を図る。	○
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない □ ある → 内容:	
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: 不定期(抜き打ち的)にグループ内検査の実施。検査の実施基準は、施工目線とし回を重ねるごとに検査内容に改善を加える事とする。具体的な検査方法の一つとして、「あんしん検査」(住宅あんしん保証検査体制:長期優良住宅、認定低炭素住宅)を利用する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない □ ある → 内容:	
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない □ ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループとして取り組み生産される質の高く、環境にやさしい住宅など、グループ化した効果で生まれる良い面を広く一般に知らせるための広報活動を行う。又、現場見学会など積極的に開催し、建築現場を通して長寿命型、高度省エネ型の地域型住宅及び優良建築物型の建築物のPRに努める。消費者信頼性確保と工事の進捗管理の為「DoPhoto」(NEC:JHOPコンテンツ)を利用する。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 山から里まで「活気」を与える木の家	(地域型住宅供給対象地域) 熊本県熊本地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 熊本エコ住宅を考える会	(結成年) 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0609-0739	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関である㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等の利用。	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関である㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等の利用。	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関である㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等の利用。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-2	補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-3	点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員の、V.設計及びVI.施工が中心になり、一般に向け、住まいの相談会などの開催を行い地域	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員の、V.設計及びVI.施工が中心になり、一般に向け、住まいの相談会などの開催を行い地域	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④	維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員に倒産者、廃業者等が出た場合は、当該住宅の維持管理が適切に継続できるよう、同業構成員が引き続き維持管理にあたる事とする。実際に発生した時点でグループ討議により速やかに	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長寿命型、高度省エネ型の住宅、及び優良建築物型の建築物の供給が困難と思われる中小工務店	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 品質が守られているか否かの抜き打ち的検査の実施	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 品質が守られているか否かの抜き打ち的検査の実施	○
③-1	需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で定期的に研修会を開き、優れた技術を伝授する。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループに属する中小工務店には多種多様な協力業者が存在する。これら業者間の連携が円滑に	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 17 今年度の参加目標人数 20	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 20	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習を受講していない事業者が、当該住宅及び建築物を施工する場合、制限を受ける事	○
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: この分野はメーカー、商社を始めとする色々な機関により実施される。研修会、勉強会の情報を入手しグループ内の関係構成員に周知実施する。	○
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: V・設計及びVI・施工業者に属する構成員は、これらの情報を入手する機会が多いと予想されるため	○
その他	特になし	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 山から里まで「活気」を与える木の家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 熊本県熊本地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 熊本エコ住宅を考える会	<small>(結成年)</small> 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0609-0739	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

提案する住宅において、エネルギー削減量が基準エネルギー消費量を超える為の提案として、太陽光発電による創エネルギー効果より、断熱強化及び設備性能向上による省エネルギー